

公益社団法人 日本防犯設備協会 創立40年の歩み

年度	協会会長・専務理事(代表理事)	協会トピックス(主たる事業)	委員会活動成果と受託(助成)事業
昭和60年度 (1985年度)		・協会設立準備と設立発起人会	
昭和61年度 (1986年度)	渡里杉一郎 会長 平田 節 専務局長	・設立総会開催(61.4.30) 設立正会員 70社 ・社団法人日本防犯設備協会の認可(61.6.12) ・協会事務所開設とシンボルマーク制定 ・会報「防犯設備」創刊	・6部会、18委員会制度スタート 一般・広報・製造・システム・施工・検査検定の6部会
昭和62年度 (1987年度)	渡里杉一郎 会長 軍司眞太郎 専務理事 平田 節 専務局長	・初の受託「関西国際空港セキュリティシステム調査研究」 ・国際会議(IEC/TC79)に協会代表参加(フランクフルト) ・正会員95社、準会員39社、賛助会員5社、139社	・特別専門委員会 「関西国際空港調査研究班」設置 ・「統計調査報告書」発行(以降毎年発行)
昭和63年度 (1988年度)	渡里杉一郎 会長 軍司眞太郎 専務理事 平田 節 専務局長	・組織改正による委員会活動の充実 ・受託・助成事業の拡大(日工組調査研究財団、警察庁から4件)	・4部会、11委員会体制に組織改正 ・自動車盗難防止調査、ホームセキュリティ調査委員会を設置 「長寿社会における安全対策の推進」
平成元年度 (1989年度)	渡里杉一郎 会長 軍司眞太郎 専務理事 平田 節 専務局長	・国際会議へ積極的参加(ブダペスト他) ・協会参加会員の増加	・家庭用安全管理システム調査委員会の設置と 同助成事業の調査研究報告書発行
平成2年度 (1990年度)	三好 俊夫 会長 軍司眞太郎 専務理事 黒田 守彦 専務局長	・防犯設備士制度充足への準備 ・IEC/TC79の東京フォーラムを協会主催で開催 ・海外規格調査の推進 ・防犯設備士テキスト第1版発行 ・正会員133社、準会員47社、賛助会員6社、186社	・海外規格及び防犯設備認定制度委員会の設置 ・「防犯設備の認定制度に関する調査研究報告書」 「防犯設備の国際規格に関する調査研究報告書」
平成3年度 (1991年度)	三好 俊夫 会長 軍司眞太郎 専務理事 黒田 守彦 専務局長	・防犯設備制度に関する審査・証明事業の実施公益法人として認定される。 ・特別専門委員会調査研究報告会の初開催 ・技術標準(SES E)第1号規格制定(防犯に関する用語) ・防犯設備士養成講習・資格認定試験開始(東京・大阪) 179名登録	・IEC委員会の設置 ・防犯照明調査研究委員会の設置 ・「ホームセキュリティに関する調査研究報告」 「防犯灯に関する調査研究報告」
平成4年度 (1992年度)	三好 俊夫 会長 軍司眞太郎 専務理事 黒田 守彦 専務局長	・事務所移転(芝大門)と事務局体制強化 ・防犯設備士制度の推進功労者表彰(7名)	・5部会、12委員会体制に組織改正 ・業務用防犯設備調査委員会の設置 「業務用防犯設備に関する調査研究報告書」 ・「防犯設備の信頼性に関する調査研究報告書」
平成5年度 (1993年度)	三好 俊夫 会長 軍司眞太郎 専務理事 黒田 守彦 専務局長	・協会会員会社が200社を超え、日本防犯設備協会の社会的な認知度高まる ・防犯警報システム用語集を発行 ・防犯設備の取扱い企業に関する報告書発行	・省電力セキュリティシステム委員会の設置 ・防犯設備設置調査研究委員会の設置 ・「総合的誤報対策に関する調査研究報告書」 「防犯設備の設置方法に関する調査報告書」
平成6年度 (1994年度)	金子 尚志 会長 軍司眞太郎 専務理事 宮本 興亜 専務局長	・関西国際空港(株)より感謝状を授与される ・警察庁主催「94生活安全フェア」に共催参加 ・95セキュリティショーに協会初出展	・「防犯設備の設置基準に関する調査研究報告書」 「防犯設備のニーズに関する調査報告書」
平成7年度 (1995年度)	金子 尚志 会長 軍司眞太郎 専務理事 宮本 興亜 専務局長	・協会活動の充実発展のため運営幹事会新設 ・防犯設備士3,000名を超え当初目標達成 ・96セキュリティショー協賛団体として記念セミナー実施 ・正会員121社、準会員90社、賛助会員7社、218社	・運営幹事会と4部会・17委員会体制に組織改正(政策委員会を廃止)
平成8年度 (1996年度)	北岡 隆 会長 軍司眞太郎 専務理事 渋谷 英二 専務局長	・協会創立10周年祝賀会 ・防犯設備士制度発足5周年、累計 3,847名登録 ・情報セキュリティへの取組み開始 ・インターネットホームページ開設	・セイフティカメラ特別委員会設置 ・「セイフティカメラの設置基準に関する調査」 ・「防犯警報設備設置基準の制定調査」 ・「防犯照明ガイド冊子作成の為調査」
平成9年度 (1997年度)	北岡 隆 会長 福原 耕 会長代行 軍司眞太郎 専務理事 渋谷 英二 専務局長	・地域の防犯設備士協会の発足(奈良、山口、岡山、広島、宮城、福岡) ・協会事務局のOA化推進	・ホームセキュリティガイド特別委員会設置 「ホームセキュリティガイド」2万部作成好評増刷 ・情報セキュリティ特別委員会設置 「情報セキュリティ不正行為に関する調査研究」
平成10年度 (1998年度)	森下 洋一 会長 小森谷 宏 専務理事 芳賀 嘉之 専務局長	・新防犯設備士制度政策提言・自主事業化へ ・各種セキュリティガイドが防犯意識向上に貢献 ・防犯設備士5,000名を超え、全国で活躍中 累計 5,033名	・防犯設備士特別委員会設置 ・「自動車・オートバイドロボ撃退術(虎の巻)」 「オフィスセキュリティガイド」、「防犯灯模型」作成 ・情報ネットワークビデオ(ハッカーのひとり言)
平成11年度 (1999年度)	森下 洋一 会長 小森谷 宏 専務理事 鈴木 邦芳 専務理事 芳賀 嘉之 専務局長	・防犯設備等の中に情報セキュリティシステムを含めるため、定款変更 ・新防犯設備士制度の基本方針策定と発表 ・地域の防犯設備士協会(兵庫、静岡、東京) ・英国セキュリティセミナーに招かれ専務局長初講演	・上級防犯設備士委員会の設置(上級資格、地域組織化、優良機器) ・「ストアセキュリティガイド」、「防犯カメラガイド」作成

年度	協会会長・専務理事(代表理事)	協会トピックス(主たる事業)	委員会活動成果と受託(助成)事業
平成12年度 (2000年度)	庄山 悦彦 会長 鈴木 邦芳 専務理事 山田 崇行 事務局長	・防犯設備士(業)協会等との情報交換会実施 ・新防犯設備士制度規程改正(案)作成 ・S(シンボルマーク)商標登録 ・正会員108社、準会員124社、賛助会員8社、特別会員1社、241社	・BSSマーク制度調査特別委員会の設置 カード犯罪調査研究特別委員会設置 ・不正アクセス実態調査受託 「新版防犯照明ガイド」「新版ホームセキュリティガイド」作成
平成13年度 (2001年度)	庄山 悦彦 会長 鈴木 邦芳 専務理事 山田 崇行 事務局長	・協会創立15周年祝賀会 ・総合防犯設備士制度発足 第1回認定試験実施・総合防犯設備士49名登録 ・関西国際空港の第2期島機械警備システム 基本調査の受託 ・第1回特別セミナー実施 ・第1回防犯設備士通信発行開始	・アクセス制御機能に関する技術の研究開発状況 調査と不正アクセス対策の実態調査 ・スーカークの被害防止に資するシステム機能に関する 調査研究 ・技術標準(SES E)技術39件、施工21件、共通10件
平成14年度 (2002年度)	岡村 正 会長 鈴木 邦芳 専務理事 森山 善弘 事務局長	・セキュリティチャイナの視察と中国側との情報交換 ・地域の防犯設備士協会(大阪、愛知、京都) ・第2回特別セミナーの実施	・スーカークの被害防止を始めとする各種防犯対策に 資するシステム機器に関する調査研究 ・学校への不審者侵入時の危機管理マニュアル ・インターネット利用ガイド ・技術標準(SES E)技術42件、施工21件、共通10件
平成15年度 (2003年度)	岡村 正 会長 鈴木 邦芳 専務理事 森山 善弘 事務局長	・緊急治安対策プログラム(警察庁)、犯罪対策閣僚 会議にて防犯設備士への期待が高まる ・防犯設備士への新規知識導入の検討開始 ・地域の防犯設備士協会(大分、宮崎、鹿児島) ・第1回総合セミナー、第3回特別セミナー実施	・防犯カメラシステム評価用チャート規格の制定 ・「防犯機器の施工要綱」一般の発行 ・明るいまちづくり 受託 ・住まいの防犯ガイド 受託 ・技術標準(SES E)技術45件、施工21件、共通10件
平成16年度 (2004年度)	畑中 浩一 会長 鈴木 邦芳 専務理事 小川 英武 事務局長	・中期3ヵ年計画策定、発表 (中期計画策定プロジェクトチーム) ・防犯設備士に新規知識「錠前・防犯ガラス等の 基礎知識」の導入開始 ・防犯設備士10,000人突破、累計 10,454名登録 ・第2回総合セミナー、第4回特別セミナー実施 ・セキュリティショーに防犯相談コーナー	・防犯カメラシステム評価チャートの完成、配布 ・「企業組織における情報漏洩対策に関する調査研究」の 完了 ・東京都から「無人駐車場遠隔監視システム設計」の受託 ・技術標準(SES E)技術48件、施工21件、共通10件
平成17年度 (2005年度)	畑中 浩一 会長 鈴木 邦芳 専務理事 小川 英武 事務局長	・犯罪対策閣僚会議にて協会への期待度が高まる ・特別委員会設置 電気錠等のシステム調査委員会 創立20周年記念行事準備特別委員会 ・ランクアップセミナー開始(4会場) ・防犯設備士10,000人突破記念祝賀会開催 ・地域の防犯設備士協会発足 (神奈川、埼玉、山梨、福井、香川) ・第3回総合セミナー、第5回特別セミナー実施 ・特別業績表彰6名を表彰 ・防犯設備士登録 年度2,040名 累計12,499名、 総合防犯設備士 年度41名 累計153名 ・正会員116社、準会員191社、賛助会員9社、 特別会員8社、324社	・「防犯設備の施工要綱」の発行 ・米国セキュリティ業界の動向視察 ・外部団体との交流が活発化 ・ホームセキュリティガイド、明るいまちづくり、 住まいの防犯ガイド、駐車場セキュリティガイド 自動車・オートバイセキュリティガイド 受託 ・防犯設備士養成講習・認定試験14会場にて実施 地域での開催拡大(札幌、高崎、金沢、大阪、名古屋) ・技術標準(SES E)技術50件、施工25件、共通10件
平成18年度 (2006年度)	木内 和宣 会長 鈴木 邦芳 専務理事 岸本 輝美 事務局長	・協会創立20周年記念祝賀会開催 ・地域の防犯設備士協会発足(千葉) ・警察庁長官表彰受賞 ・第1回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会開催 ・第6回特別セミナー開催 ・第4回総合セミナー開催 ・セキュリティショーへ出展、防犯相談コーナー開設 ・防犯設備士登録 年度1,719名 累計14,679名 総合防犯設備士登録 年度35名 累計188名 ・正会員108社、準会員202社、賛助会員8社 特別会員9社 合計327社 ・地域の防犯設備士協会発足(山形県、山口県、千葉県)	・防犯カメラネットワークシステムガイドブック 「専用ネットワーク推奨編」 ・出入り口のセキュリティガイド(助成) ・防犯対策新時代DVD
平成19年度 (2007年度)	木内 和宣 会長 吉田 正弘 専務理事 岸本 輝美 事務局長	・第2回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会開催 ・第7回特別セミナー開催 ・第5回総合セミナー開催 ・セキュリティショーへ出展、防犯相談コーナー開設 ・防犯設備士講習15周年祝賀会開催 ・第1回総合防犯設備士「講習認定」実施 ・防犯設備士登録 年度1,883名 累計16,562名 総合防犯設備士登録 年度44名 累計232名 ・正会員109社、準会員205社、賛助会員8社 特別会員9社 合計331社 ・地域の防犯設備士協会発足(北海道、岩手県、青森県、滋賀県)	・防犯設備の施工要領(平面式駐車場編)分冊版 ・街路安全性を踏まえた防犯灯のあり方に関する 研究(受託)

年度	協会会長・専務理事(代表理事)	協会トピックス(主たる事業)	委員会活動成果と受託(助成)事業
平成20年度 (2008年度)	下村 節宏 会長 吉田 正弘 専務理事 保里 康一 事務局長	・第3回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会開催 ・第8回特別セミナー開催 ・第6回総合セミナー開催 ・セキュリティショーへ出展、防犯相談コーナー開設 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)開始 ・防犯設備士登録 年度2,052名 累計18,614名 - 総合防犯設備士登録 年度21名 累計253名 ・正会員105社、準会員194社、賛助会員8社 - 特別会員10社 合計317社 ・地域の防犯設備士協会発足(栃木県)	・防犯設備の施工要領(一戸建編) ・総合防犯設備士受験ガイド「例題と解説」 ・総合防犯(資料編) ・デジタルレコーダ(防犯用) - 標準画像(DVD版Ver1.0) ・優良防犯機器認定制度 防犯カメラ編 ・優良防犯機器認定制度 デジタルレコーダ(防犯用編) ・防犯設備士が推奨する必要最低限の住宅防犯！！
平成21年度 (2009年度)	下村 節宏 会長 吉田 正弘 専務理事 保里 康一 事務局長	・第4回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会開催 ・第9回特別セミナー開催 ・第7回総合セミナー開催 ・セキュリティショーへ出展、防犯相談コーナー開設 ・防犯設備士登録20,000名突破 ・防犯設備士登録 年度1,452名 累計20,066名 - 総合防犯設備士登録 年度31名 累計284名 ・正会員98社、準会員192社、賛助会員7社 - 特別会員23社 合計320社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 - 防犯カメラ累計85型式、デジタルレコーダ累計56型式 - 累計合計141型式 ・防犯設備士通信メールマガジン配信開始 ・地域の防犯設備士協会発足(徳島県、群馬県)	・防犯カメラシステムガイド ・総合防犯設備士受験ガイド「例題と解説」 ・総合防犯(資料編) ・防犯照明ガイドvol.4(助成) ・学童の安全確保のための防犯・防災対策DVD ・高齢者の暮らしを守るDVD 「ちょっと待った！泥棒・・・」
平成22年度 (2010年度)	岩佐 次夫 会長 吉田 正弘 専務理事 服部範雄専務理事(11月～) 関根 晨貴 事務局長	・第5回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会開催 ・第10回特別セミナー開催 ・第8回総合セミナー開催 ・セキュリティショーへ出展、防犯相談コーナー開設 ・防犯設備士登録 年度1,361名 累計21,427名 - 総合防犯設備士登録 年度30名 累計314名 ・正会員91社、準会員170社、賛助会員9社 - 特別会員25社 合計295社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)2010基準改正 - IPインタフェース(IP-IF)対応防犯カメラ及びデジタルレコーダ(防犯用)基準に追加 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 - 防犯カメラ累計127型式、デジタルレコーダ累計73型式 - 累計合計200型式 ・創立25周年記念行事準備特別委員会発足 ・内閣府公益認定等委員会より公益社団法人に認定 ・地域の防犯設備士協会発足(和歌山県、福島県)	・繁華街・歓楽街の安全対策DVD ・防犯設備の施工要領(一戸建編)第2版 ・防犯警報システム用語集 第4版 ・駐車場の防犯対策リーフレット ・RBSS画像A3、A2(静止画)評価チャート ・RBSS2010基準デジタルレコーダ(防犯用)編 ・RBSS2010基準防犯カメラ編
平成23年度 (2011年度)	岩佐 次夫 会長 服部 範雄 代表理事 関根 晨貴 事務局長	・公益社団法人日本防犯設備協会へ移行 ・創立25周年記念行事の開催 ・第6回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第11回特別セミナー ・防犯設備士登録 年度1,084名 累計22,511名 - 総合防犯設備士登録 年度8名 累計322名 ・正会員85社、準会員160社、賛助会員9社、 - 特別会員29社 合計283社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 - 防犯カメラ累計152型式、デジタルレコーダ累計85型式 - 累計合計237型式 ・地域協会発足(高知県、熊本県)	・「あなたのまちの安全対策」発行 ・LED防犯灯のSES改訂 ・横浜税関コンテナ検査センター視察 ・RBSSパンフレット更新 ・防犯カメラネットワーク構築ガイド作成 ・マンションIP化教育プログラム(MIP)を作成 ・「プロジェクトH」の活動開始
平成24年度 (2012年度)	池村 敏郎 会長 服部 範雄 代表理事 大手 一郎 事務局長	・第7回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第12回、13回特別セミナー ・防犯設備士登録 年度941名 累計23,452名 - 総合防犯設備士登録 年度6名 累計328名 ・正会員83社、準会員163社、賛助会員9社、 - 特別会員30社 合計285社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 - 防犯カメラ累計174型式、デジタルレコーダ累計101型式 - 累計合計275型式 - 記録一体型屋外用を高度機能に追加 ・地域協会発足(長野県)	・3会議16委員会制度へ移行 ・「安全・安心なまちづくりに果たすコミュニティFM局の役割と課題」の動画を作成し、ホームページで公開 ・防犯照明ガイドの改訂 ・優良防犯マンション審査マニュアルVer2.0を発行

年度	協会会長・専務理事(代表理事)	協会トピックス(主たる事業)	委員会活動成果と受託(助成)事業
平成25年度 (2013年度)	池村 敏郎 会長 服部 範雄 代表理事 大手 一郎 事務局長	・第8回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第14回特別セミナー ・防犯設備士登録 年度767名、累計24,219名 総合防犯設備士登録 年度3名、累計331名 総合防犯設備士のWEB公開開始 ・正会員77社、準会員161社、賛助会員7社、 特別会員36社 合計281社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 防犯カメラ累計206型式、デジタルレコーダ累計105型式 累計合計311型式 RBSSへLED防犯灯を追加	・防犯カメラシステムガイドの改訂 ・「金融機関等防犯カメラシステムの設計基準・解説」を発行 ・防犯カメラ、デジタルレコーダのサイバー攻撃に対する プライベートセミナー実施 ・RBSSの普及促進の目的でセキュリティ産業新聞に1年 間、22回の連載記事を掲載 ・プロジェクトHで講演、提案実施 防犯対策講演(最高検、東京地検から依頼) LED防犯灯設置のアドバイス(補助金活用事例) NEXCO東日本の資材置き場対象の防犯対策 セルフガソリンスタンドの精算機破壊テスト
平成26年度 (2014年度)	下光秀二郎 会長 服部 範雄 代表理事 土生 俊悦 事務局長	・第9回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第15回、16回特別セミナー ・防犯設備士登録 年度720名、累計24,939名 総合防犯設備士登録 年度3名、累計334名 ・正会員76社、準会員149社、賛助会員7社、 特別会員36社 合計268社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 防犯カメラ累計262型式、デジタルレコーダ累計121型式 累計合計383型式 LED防犯灯(新規)累計34型式	・オフィス・マンション・工場の区分で出入機器の検索可 能なコンテンツをホームページに新設 ・顔認証技術に関する報告書を発行 ・LED防犯灯編のRBSSパンフレットを作成し、防犯照明 ガイド、防犯灯の照度基準(SES)を改訂 ・オートバイ盗難認知件数が多い県の調査
平成27年度 (2015年度)	下光秀二郎 会長 服部 範雄 代表理事 土生 俊悦 事務局長	・第10回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第17回、18回特別セミナー ・防犯設備士登録 年度878名、累計25,817名 総合防犯設備士登録 年度7名、累計341名 ・正会員74社、準会員150社、賛助会員7社、特別会員36社 合計267社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 防犯カメラ累計329型式、デジタルレコーダ141型式、 累計470型式、LED防犯灯累計70型式 ・防犯設備士更新の開始 ・RBSSに全方位カメラの基準追加 ・創立30周年記念事業の検討	・防犯カメラシステムガイドVol.2を改訂 ・停電対応蓄電池内蔵LED防犯灯に関する夜間実験、 アンケートを実施 ・防犯設備士の資格更新制度事業を開始 ・「金融機関等防犯カメラシステムの設計基準・解説」を改訂
平成28年度 (2016年度)	保坂 岳深 会長 片岡 義篤 代表理事 伊藤 広 事務局長	・創立30周年記念行事の開催 ・第11回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第19回特別セミナー ・防犯設備士登録 年度921名、累計26,738名 総合防犯設備士登録 年度3名、累計344名 ・正会員75社、準会員151社、賛助会員7社、 特別会員36社 合計269社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 防犯カメラ累計399型式、デジタルレコーダ146型式、 累計545型式、LED防犯灯累計101型式 ・防犯設備士資格更新の開始 ・セキュリティショーへ出展、防犯相談コーナー開設 (総合防犯士会と共催) ・防犯設備士テキスト大改訂作業開始	・羽田クロノゲートの視察 ・駐車場セキュリティガイドVol.2の発行 ・協会紹介ショートムービーの制作 ・防犯設備機器に関する統計調査に、振り込め詐欺防止装 置をアンケートのカテゴリーに新たに追加するととも に、HPに「振り込め詐欺防止装置の紹介」を新たに追加 ・自動車盗の現状と防止策等の情報交換のため現地調査 (茨城) ・照明学会全国大会で、「避難時における照明要件に関す る評価実験」及び東日本大震災時における「避難経験者 に対するアンケート調査」について発表 ・自動車セキュリティガイド、オートバイセキュリティガ イドの発行(Vol.2)
平成29年度 (2017年度)	保坂 岳深 会長 片岡 義篤 代表理事 伊藤 広 事務局長	・第1回地域協会連絡会の開催 ・地域協会全県設立に向けた支援活動再開 ・第12回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第20回特別セミナー ・総合防犯設備士資格認定試験で講習認定を再開 ・防犯設備士登録 年度1,110名、累計27,848名 総合防犯設備士登録 年度23名、累計367名 ・正会員74社、準会員150社、賛助会員7社、 特別会員38社 合計269社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 防犯カメラ累計448型式、デジタルレコーダ162型式、 累計610型式、LED防犯灯累計130型式 ・防犯設備士事業25周年、防犯設備士養成講習・資格認定 試験100回記念式典の実施 ・警察庁長官賞受賞(日本防犯設備協会創立30年) ・地域協会発足(秋田県)	・成田空港セキュリティ状況の視察 ・防犯カメラシステムネットワーク構築ガイドⅡ発行 ・「4Kカメラシステムの調査研究報告書」を発行 ・4Kカメラ画質評価用チャートを試作し、評価規格案の 確認を実施 ・同軸伝送によるアナログHD方式の調査研究報告書まとめ ・防犯カメラ設備買替促進パンフレットを作成 ・防犯設備士テキスト大改訂の原稿作成及び査読 ・熊本市における地震直後の避難時における明るさに関 するアンケート調査を実施 ・LED防犯灯のグレアに関する現地調査(京都市) ・情報誌「日防設ジャーナル」の発行(年2回)

年度	協会会長・専務理事(代表理事)	協会トピックス(主たる事業)	委員会活動成果と受託(助成)事業
平成30年度 (2018年度)	伊藤 泰之 会長 片岡 義篤 代表理事 青井 伸 事務局長	・第13回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第2回地域協会連絡会 ・第21回特別セミナー ・防犯設備士登録 年度1,061名、累計28,909名 - 総合防犯設備士登録 年度16名、累計383名 ・正会員77社、準会員151社、賛助会員6社、特別会員40社 合計274社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)資格審査基準ならびにカメラ・レコーダの機器認定基準改正 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器防犯カメラ累計479型式、デジタルレコーダ179型式、累計658型式、LED防犯灯累計166型式 ・RBSS事業10周年(SEcurity SHOW 2019でセミナーを実施) ・大幅に改訂した防犯設備士テキストの発行 ・地域協会発足(長崎県)	・協会ホームページ刷新 ・防犯設備士、総合防犯設備士がホームページよりログインし、情報確認及び変更可能 ・兵庫県加古川市でのICT活用事例など現地調査を含めた防犯カメラシステムのマルチユース調査・研究 ・4Kカメラ画質評価用チャートの作成及びその測定方法と評価基準を策定 ・防犯設備士パンフレット制作 ・同軸ケーブルによるアナログHD伝送方式カメラ／レコーダのRBSS基準化検討開始 ・地域協会による防犯設備士資格の更新講習方式検討開始
令和元年度 (2019年度)	伊藤 泰之 会長 片岡 義篤 代表理事 青井 伸 事務局長	・第14回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第3回地域協会連絡会 ・第22回特別セミナー ・防犯設備士資格更新開始から3年経過し、更新2回目となる防犯設備士を迎える ・防犯設備士登録 年度773名、累計29,682名 - 総合防犯設備士登録 年度21名、累計404名 ・正会員77社、準会員153社、賛助会員5社、特別会員41社 合計276社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器防犯カメラ累計501型式、デジタルレコーダ185型式、累計686型式、LED防犯灯累計176型式 ・カメラ・レコーダのRBSS基準改正(アナログHD方式追加) ・地域協会発足(沖縄県)	・防犯設備士テキスト大改訂に伴う試験問題・事前提出レポート・防犯設備士養成講習資料・資格更新テキスト等の改訂実施 ・「4Kカメラの画質評価方法報告書」と「画像解析に関する調査研究報告書」をホームページに掲載 ・同軸ケーブルによるアナログHD伝送方式カメラ／レコーダのRBSS基準追加 ・「アナログHDのRBSS認定開始」パンフレットを作成 ・「防犯照明ガイドVol.6」を発行 ・総合防犯設備士パンフレットを作成 ・地域協会による防犯設備士資格更新の講習方式に向けて2021年度は一部地域(関西地区)で試行することを決定 ・施工要領書Ver.3発行
令和2年度 (2020年度)	片倉 達夫 会長 片岡 義篤 代表理事 高橋 俊雄 事務局長	・防犯設備士養成講習・資格認定試験のIT化移行の検討・準備(オンライン講習・CBT試験) ・優良防犯設備士制度の発足 ・防犯設備士警察官等特例措置の拡充 ・第15回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・防犯設備士登録 累計3万人を超える。年度709名、累計30,391名 - 総合防犯設備士登録 年度20名、累計424名 ・正会員76社、準会員150社、賛助会員5社、特別会員41社 合計272社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器防犯カメラ累計542型式、デジタルレコーダ195型式、累計737型式、LED防犯灯累計178型式 ・日本防犯設備協会助成金交付規程の制定 ・総合防犯設備士制度20周年記念セミナーの実施(SEcurity SHOW 2021) ・地域協会発足(島根県)	・防犯設備士資格認定試験の精選試験問題集を発行 ・防犯設備士等に対し、安全安心・防犯対策に関する国等からの補助金・助成金情報の提供 ・「防犯設備士のための防犯灯の基礎」を防犯設備士講師用に作成 ・「防犯カメラシステムガイドVol.3」を発行 ・「自動車セキュリティガイドVol.3」を発行 ・防犯優良住宅認定制度の普及促進のための活動再開(休止中のBSS委員会の廃止と総合防犯設備士委員会分科会の立ち上げ)

年度	協会会長・専務理事(代表理事)	協会トピックス(主たる事業)	委員会活動成果と受託(助成)事業
令和3年度 (2021年度)	片倉 達夫 会長 片岡 義篤 代表理事 高橋 俊雄 事務局長	・防犯設備士養成講習・資格認定試験のIT化の実施(オンライン講習・CBT試験) ・防犯設備士試験の学生割引、警察官等特例措置の拡充 ・更新講習の試行実施(関西ブロック) ・第16回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第23回特別セミナー ・防犯設備士登録(2022年3月末)年度581名、累計30,972名 - 総合防犯設備士登録 年度20名、累計444名 ・正会員78社、準会員149社、賛助会員5社、特別会員43社 合計275社 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)資格審査基準改正 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 防犯カメラ581型式、デジタルレコーダ195型式、 累計合計776型式、LED防犯灯累計184型式 ・日本防犯設備協会助成金交付事業開始 ・地域協会発足(新潟県)	・出入口のセキュリティガイドの改訂・発行及び SECURITY SHOW 2022において同ガイドに基づくセ ミナー(講演)の実施 ・「防犯カメラと個人情報保護法の取扱い」発行 ・「防犯カメラ施工の手引き」発行 ・「映像ネットワーク構築手順書」発行 ・資格更新テキストの全面改訂 ・防犯優良住宅認定制度分科会の発足
令和4年度 (2022年度)	今井 泰樹 会長 片岡 義篤 代表理事 塩野谷和重 事務局長	・第17回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第6回地域協会連絡会 ・第24回特別セミナー ・運営企画会議に広報分科会の設置 You Tubeへ「防犯のプロチャンネル」開設、動画アップ 開始 ・警察官等特例措置の拡充 集合形式での出張講習、試験の実施(山梨、福井、広島各 県警) ・更新講習の試行実施(関西、中部、九州各ブロック) ・防犯設備士登録(2023年3月末)年度721名、累計31,693名 - 総合防犯設備士登録 年度24名、累計468名 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 防犯カメラ560型式、デジタルレコーダ223型式、 累計合計883型式、LED防犯灯累計186型式 ・正会員79社、準会員148社、賛助会員5社、特別会員44社 合計276社 ・個人情報保護委員会から認定個人情報保護団体として 認定(2023年3月) ・地域協会発足(茨城県)	・SECURITY SHOW 2023において「AI防犯カメラの現 状とRBSS認定基準化への取組み」のセミナー(パネル ディスカッション)の実施 ・「LED防犯灯の設置の手引き」発行 ・RBSS認知度向上のための防犯カメラパンフレットの 発行
令和5年度 (2023年度)	今井 泰樹 会長 片岡 義篤 代表理事 塩野谷和重 事務局長	・第18回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第7回地域協会連絡会 ・第25回特別セミナー ・更新講習の試行地域の拡大(関東、関西、中部、九州各ブ ロック) ・総合防犯設備士制度の見直し(資格認定試験、更新関係) ・防犯設備士登録(2024年3月)年度602名、累計32,295名 - 総合防犯設備士登録 年度27名、累計495名 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 防犯カメラ722型式、デジタルレコーダ235型式、 累計合計957型式、LED防犯灯累計192型式 ・カメラ・レコーダのRBSS基準改正(AI画像解析機能を 高度機能として追加) ・正会員77社、準会員150社、賛助会員5社、特別会員45社 合計277社 ・認定個人情報保護団体としての業務開始(2023年4月) ・地域協会発足(鳥取県)	・「防犯診断ガイド」(一戸建住宅編)発行 ・2022年度調査報告書「防犯灯の歴史」をホームページに 掲載 ・総合防犯設備士テキスト改訂版の発行 ・総合防犯設備士パンフレット改訂版の発行 ・SECURITY SHOW 2024において「多発する凶悪な侵 入強盗事件と住宅の防犯対策」のセミナー(パネルディ スカッション)の実施

年度	協会会長・専務理事(代表理事)	協会トピックス(主たる事業)	委員会活動成果と受託(助成)事業
令和6年度 (2024年度)	春山 正樹 会長 廣田 耕一 代表理事 佐藤 哲郎 事務局長	・第19回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第8回地域協会連絡会 ・第26回特別セミナー ・第1回エグゼクティブセミナーの開催『技術流出の防止に向けて』 ・全ての防犯設備士資格について、更新義務を課すとともに、更新期間を3年から5年へ延長等の制度改正を整備 ・更新講習は、関東、関西、中部、九州各ブロックで実施 ・第1回総合防犯設備士スキルアップセミナー開催 ・防犯設備士登録(2025年3月)年度498名、累計32,793名 - 総合防犯設備士登録 年度32名、累計527名 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 防犯カメラ755型式、デジタルレコーダ252型式、 累計合計1,007型式、LED防犯灯累計212型式 ・RBSS AI画像解析機能を追加し運用を開始 ・正会員75社、準会員153社、賛助会員5社、特別会員45社 合計278社	・「防犯カメラシステムガイドVol.3.1」発行 ・2024年度防犯設備機器統計調査報告書 発行 ・防犯設備士テキスト中改訂版の発行 ・資格更新テキスト改訂版の発行 ・SECURITY SHOW 2025において「闇バイト強盗事件と防犯優良住宅」のセミナー(パネルディスカッション)の実施
令和7年度 (2025年度)	春山 正樹 会長 廣田 耕一 代表理事 佐藤 哲郎 事務局長	・第20回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会 ・第9回地域協会連絡会 ・第27回特別セミナー ・第2回エグゼクティブセミナー『危機管理への対応』 ・全ての防犯設備士資格について、更新義務を課すとともに、更新期間を3年から5年へ延長、一定期間経過後もなお更新しなかった場合は資格を失効、さらに来年度から施行予定の更新義務の拡大について周知 ・更新講習は、関東、関西、中部、九州各ブロックで実施 ・第2回総合防犯設備士スキルアップセミナー開催 ・防犯設備士登録(2026年4月)年度676名、累計33,474名 - 総合防犯設備士登録 年度12名、累計539名 ・RBSS(優良防犯機器認定制度)認定機器 防犯カメラ779型式、デジタルレコーダ259型式、 累計合計1,038型式、LED防犯灯累計220型式 ・国土交通省が推進する建設キャリアアップシステム(CCUS)の能力評価基準に防犯設備士と総合防犯設備士が建設技能者として位置付け ・地域協会発足(愛媛県)全国46協会 ・「地域協会 活動の手引き」発行 ・正会員75社、準会員145社、賛助会員7社、特別会員46社 合計273社	・「防犯カメラシステムネットワーク構築ガイドⅡ(別冊)」発行 ・2025年度防犯設備機器統計調査報告書 発行 ・防犯設備士テキスト小改訂版の発行 ・SECURITY SHOW 2026において「自動車盗難防止」のセミナー(パネルディスカッション)の実施 ・国交省より「既存住宅にかかる防犯性能検討委員会」に参画し「住まいの防犯リフォームガイド」を本年3月に完成